

# 松江市 報道提供資料

令和6年11月22日

## 件名

まつえアドバンス・ケア・プランニング普及・啓発推進協議会  
市民公開講座の開催について

## 内容

どこで、どう生き、どう最期をむかえたいか。自分らしくいきることを考えるきっかけとなる講座です。

◎とき 令和6年11月30日(土) 14時00分～15時40分 (開場:13時30分)

◎ところ 松江市総合福祉センター4階大ホール(松江市千鳥町70)

◎内容 ・朗読劇「人生会議～今も、そして最期の時も、ずっと自分らしく生きる～」 14時～  
・講話 14時30分～

朗読劇に参加した医師、看護師、ケアマネジャーによるお話

・パネルディスカッション 15時～

ゲストのおがっちさんを交え、市内の医療・介護関係者によるパネルディスカッション

◎ゲスト フリーアナウンサー、エッセイスト おがっち(小片悦子氏)

## 注目点

フリーアナウンサーでエッセイストのおがっちさん(小片悦子氏)をお迎えします。

自分の望む人生を最期まで自分らしく歩むため、一緒に考えてみませんか？

※アドバンス・ケア・プランニングとは、もしものときのために、自身が望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

## 【問い合わせ】

健康福祉部 介護保険課 担当：立原 電話：0852-55-5568

市民公開講座

# 人生会議

## 今も、そして最期の時も、 ずっと自分らしく生きる

ゲストにおがっちさんをお迎えし、「在宅看取りと人生会議」をテーマにした朗読劇やトークセッションを開催します！あなたのこれからの人生のこと、最期のときのこと、一緒に考えてみませんか？朗読劇の中で終活支援ノートの活用方法も紹介します！

参加費 **無料**  
申込不要

どなたでも  
ご参加いただけます

参加者の方には…  
「終活支援ノート」&

「在宅医療・介護あんしんガイド」を  
お配りします！



01  
朗読劇  
14:00 ~



松江市内の医療・介護関係者から、住民のみなさまと人生会議を行ったエピソードを募集しました。今回の朗読劇は、実際に行われた人生会議のエピソードをもとに作ったオリジナルストーリーです。主人公の松子さんが、まわりの人達と人生会議を重ね、最期を迎えるまでを物語にしました。おがっちさんが松子さん役で出演予定です。

おがっち  
(小片悦子氏)  
●フリーアナウンサー  
●エッセイスト

02  
医師・  
訪問看護師・  
ケアマネジャー講話  
14:30 ~

朗読劇に参加した医師・看護師・ケアマネジャーから、人生会議に関するそれぞれの役割や、普段の患者さんやその家族との関わりについてお話します。

03  
パネル  
ディスカッション  
15:00 ~

医療・介護関係者とのおがっちさんで、もしもの時のこと、終活支援ノート、在宅看取りについて、座談会を開催します。

令和6年

# 11月30日 土

14:00~15:40 (13:30開場)

定員  
200名  
席数には  
限りがございます

会場案内

松江市  
総合福祉センター  
4階大ホール

〒690-0852  
島根県松江市千鳥町70



駐車場の数に限りがありますので公共交通機関の利用や乗り合わせにご協力いただけますようお願いいたします。

主催：まつえアドバンス・ケア・プランニング普及・啓発推進協議会

後援：松江市医師会、松江市歯科医師会、松江市薬剤師会、松江市立病院、松江赤十字病院、松江記念病院、独立行政法人国立病院機構松江医療センター、医療法人青葉会松江青葉病院、総合病院松江生協病院、独立行政法人地域医療機能推進機構玉造病院、医療法人公仁会鹿島病院、医療法人同仁会こなんホスピタル、東部島根医療福祉センター、松江圏域老人福祉施設協議会、島根県訪問看護ステーション協会松江支部、しまねリハビリテーションネットワーク、松江地域介護支援専門員協会、公益社団法人島根県看護協会、松江市公民館長会、松江市社会福祉協議会、松江市消防本部、松江市

問い合わせ先：まつえACP普及啓発推進協議会事務局：0852-61-3741 (松江市在宅医療・介護連携支援センター)

11月30日は、人生会議(ACP)の日

～人生会議(ACP)とは～  
もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。